

角田市水道ビジョン取組状況（令和4年度）

基本目標1 安全「安全でおいしい水の供給」

実現方策1-1 水源水質の保全

<水道ビジョン年次計画>

※達成状況：○達成、△取組中、×未達成、－該当なし

施策内容	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	達成状況	R4実施内容等
水源地域における水質異常等の対応	随時対応	随時対応	→	→	→	→	→	→	→	→	→	○	大雨時の一時的な濁り等には、取水停止で適切に対応した

実現方策1-2 水質管理体制の強化

<水道ビジョン年次計画>

施策内容	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	達成状況	R4実施内容等
末端給水栓の毎日検査の実施	実施	実施	→	→	→	→	→	→	→	→	→	○	例年通り8か所で毎日実施した(基準超過項目なし)
広域協議会による水質基準項目の実施	実施	実施	→	→	→	→	→	→	→	→	→	○	法令基準どおり原水及び浄水の検査を実施した(基準超過項目なし)
水安全計画の見直し・運用	見直し	運用	→	→	→	→	→	→	→	→	見直し	○	R3末に水安全計画を策定し、R4から運用している

実現方策1-3 給水装置の安全性の確保

<水道ビジョン年次計画>

施策内容	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	達成状況	R4実施内容等
工事事業者に対する適切な指導	随時実施	随時実施	→	→	→	→	→	→	→	→	→	○	設計審査・工事検査時において適切に指導を行っている
鉛管使用判明時の速やかな布設替	随時対応	随時対応	→	→	→	→	→	→	→	→	→	○	給水管漏水時に2件判明し布設替えを行った

実現方策1-4 貯水槽水道の適切な管理

<水道ビジョン年次計画>

施策内容	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	達成状況	R4実施内容等
管理者に対する点検等管理の指導	随時実施	随時実施	→	→	→	→	→	→	→	→	→	－	とくに指導が必要な案件はなかった

業務指標による現状と目標値

※目指すべき方向

業務指標	方向												目標値	R4進捗説明
		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	
平均残留塩素濃度 (mg/L) ※0.1以上	→	0.3	0.4	0.4									0.2	いわゆる「おいしい水の要件(0.4以内)」の範囲内である
最大カビ臭物質濃度水質基準比 (%)	↘	0.0	0.0	0.0									0.0	検出されなかった
総トリハロメタン濃度水質基準比 (%)	↘	9.7	9.7	10.2									9.0	若干数値が上昇したが、水質基準の1/10程度である
有機物 (TOC)濃度水質基準比 (%)	↘	18.3	18.3	16.0									18.0	若干数値が減少した
重金属濃度水質基準比 (%)	↘	0.0	0.0	0.0									0.0	検出されなかった
無機物質濃度水質基準比 (%)	↘	3.0	3.0	3.0									3.0	概ね数値の変動はなかった
有機塩素化学物質濃度水質基準比 (%)	↘	0.0	0.0	0.0									0.0	検出されなかった
消毒副生成物濃度水質基準比 (%)	↘	2.6	2.8	3.1									2.5	若干数値が上昇したが、水質基準の3%程度である
原水水質監視度 (項目)	↗	51	51	51									51	法令に基づき適切に行った
給水栓水質検査(毎日)箇所密度(箇所/100km <sup>2</sup> )	↗	5.4	5.4	5.4									10.0	例年通り8か所で行った
水源の水質事故数 (件)	↘	0	0	0									0	対象の事例はなかった(一時的な濁度上昇時は取水停止で対応)

角田市水道ビジョン取組状況（令和4年度）

基本目標2 強靱「強靱な水道施設の構築」

実現方策2-1 管路の更新・耐震化の推進

<水道ビジョン年次計画>

※達成状況：○達成、△取組中、×未達成、－該当なし

施策内容	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	達成状況	R4実施内容等
管路更新計画の着実な実施	1.87km	約2km	約1.5km	約2km	約2.5km	→	約3km	→	→	→	→	○	錦町地内等(約2.1km)の配水管布設替工事を実施した
水管橋長寿命化事業の実施	雑魚橋川		高倉川	尾袋川		その他	その他	その他	その他			－	R4は計画なし(R5は高倉川水管橋の劣化等を考慮して前倒し)

実現方策2-2 施設の更新・耐震化の推進

<水道ビジョン年次計画>

施策内容	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	達成状況	R4実施内容等
浄水場施設等の耐震診断の実施			検討	→	→	→	耐震診断	耐震検討	→	→	→	－	各施設の状態を見極め、計画期間中の適切な時期に耐震診断を行う
江尻取水施設の解体撤去等の実施	解体設計	河川協議	上屋等解体	地下槽検討								△	江尻取水場解体撤去に伴うPCB廃棄物処理を行った(河川占用協議中)
小田浄水場の解体撤去等の実施			検討	一部解体	跡地整理							△	R6稼働停止に向け送水体制を確認した

実現方策2-3 計画的配水管網の整備

<水道ビジョン年次計画>

施策内容	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	達成状況	R4実施内容等
計画的なバイパスルートの整備		中島下地内	随時検討	→	→	→	→	→	→	→	→	○	中島下地内で末端配水管を接続し管網の充実を図った
水道台帳システムの精緻化	台帳整備		精緻化	→								△	管路台帳の精緻化(システムバージョンアップ等)の検討を行っている

実現方策2-4 応急復旧対策の強化

<水道ビジョン年次計画>

施策内容	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	達成状況	R4実施内容等
管工会との協定継続・点検の実施	実施	実施	→	→	→	→	→	→	→	→	→	○	震災時は、協定に基づき迅速に漏水調査・復旧を実施した
災害時マニュアル等の整備		順次整備	→	→	→	→	→	→	→	→	→	△	策定に向け整理検討している

業務指標による現状と目標値

※目指すべき方向

業務指標	方向												目標値	R4進捗説明
		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	
施設利用率(%) ※平均/能力	↗	66.8	68.3	71.0									80.0	工場使用の伸びにより若干利用率が上昇している
最大稼働率(%) ※最大/能力	↗	100.1	126.4	79.8									95.0	R3は震災時の漏水による受水量臨時的増により100%超となった
負荷率(%) ※平均/最大	↗	66.7	54.0	88.9									80.0	R4は大規模な漏水がなく負荷率は概ね適正になった
漏水率(%)	↘	14.5	16.0	16.0									10.0	R4.3月の大規模漏水によりR3の有収率は下がったが、R4は配
有効率(%)	↗	85.5	84.0	84.0									90.0	水管の修繕・更新等により下げ止まっている
有収率(%)	↗	82.0	80.5	80.6									86.8	
配水池貯留能力(日)	－	1.0	1.0	1.0									1.0	配水量に対し極端な過不足はない状況である
給水人口一人当たり配水量(L/日・人)	－	386.4	397.3	415.1									380.0	工場使用の増加により目標値を上回っている
給水普及率(%)	↗	97.1	96.9	96.9									98.0	井戸使用からの切替等はなく普及率は横ばいとなった
管路の更新率(%)	↗	0.8	0.6	0.7									1.5	水管橋長寿命化等を優先したことにより目標値未達である
管路の耐震管率(%)	↗	48.2	48.8	49.5									60.0	非耐震管の更新を優先し耐震管率を進捗させた

角田市水道ビジョン取組状況（令和4年度）

基本目標3 持続「持続可能な水道事業」

実現方策3-1 組織体制の整備

<水道ビジョン年次計画>

※達成状況：○達成、△取組中、×未達成、－該当なし

施策内容	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	達成状況	R4実施内容等
業務増に対応した人員配置の適正化	随時	随時	→	→	→	→	→	→	→	→	→	×	若手職員の確保・ノウハウ継承等に課題がある
民間活用業務の導入		検討	→	→	→	→	→	→	→	→	→	△	費用対効果を見極め、検針・窓口等の民間委託の検討を行っている

実現方策3-2 人材の育成・水道技術の継承

<水道ビジョン年次計画>

施策内容	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	達成状況	R4実施内容等
技術継承等のための人材確保・研修の実施			研修参加	→	→	→	→	→	→	→	→	×	感染症防止等により研修等への参加・実施は見送っている

実現方策3-3 漏水調査の強化

<水道ビジョン年次計画>

施策内容	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	達成状況	R4実施内容等
漏水調査の頻度・方法等の見直し		検討	→	→	→	→	→	→	→	→	→	△	北郷・西根地区の漏水調査を行った(今後、より効果のある調査を選択する)

実現方策3-4 経営基盤の強化

<水道ビジョン年次計画>

施策内容	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	達成状況	R4実施内容等
アセットマネジメント手法の確立			検討	実施	→	→	→	→	→	→	→	△	経営戦略改定への反映へ向け台帳整備等を実施する
新たな納入方法等の整備		検討	→	→	→	→	→	→	→	→	→	○	R5.1月より水道料金のWeb口座振替申込を導入した

実現方策3-5 施設規模の適正化

<水道ビジョン年次計画>

施策内容	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	達成状況	R4実施内容等
管路口径の縮小化、適切な管種の設定	随時実施	随時実施	→	→	→	→	→	→	→	→	→	－	R3小田地区配水管布設替にあたり口径縮小化を行った
浄水場施設のダウンサイジング化の実施		随時実施	→	→	→	→	→	→	→	→	→	－	施設・設備更新時期に合わせダウンサイジング化を行う
小田浄水場の停止・地区への安定供給	管路更新	検証	→	停止	跡地整理							△	小田停止により江尻配水池からの送水で賄えることを確認した

実現方策3-6 省エネルギー化の推進

<水道ビジョン年次計画>

施策内容	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	達成状況	R4実施内容等
高効率機器等の導入		検討	→	→	→	→	→	→	→	→	→	－	浄水場設備等の更新時期に合わせ導入を検討する

実現方策3-7 官民連携と広域連携の推進

<水道ビジョン年次計画>

施策内容	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	達成状況	R4実施内容等
広域連携の推進・包括的民間委託の検討	協議	プラン策定	協議	計画策定	随時実施	→	→	→	→	→	→	△	検討会・地域部会等で協議中(R4に県が推進プランを策定した)

業務指標による現状と目標値

※目指すべき方向

業務指標	方向												目標値	R4進捗説明
		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	
営業収支比率（％）	↗	97.1	95.5	97.7									100.0	漏水等修繕費の減により前年度を上回った
経常収支比率（％）	↗	115.8	112.4	104.0									105.0	高料金対策補助金が対象外となり前年度を下回った
総収支比率（％）	↗	113.0	117.6	97.9									103.0	R4.3月震災による復旧費の増により100%を下回った
給水収益に対する企業債残高の割合（％）	↘	85.4	78.0	77.2									70.0	前年度比でほぼ横ばいとなった
料金回収率（％）	↗	102.3	99.4	103.2									102.0	漏水等修繕費の減などにより100%を上回った
供給単価（円/m³）	↗	262.0	259.8	258.2									260.0	前年度比でほぼ横ばいとなった
給水原価（円/m³）	↘	256.1	261.5	250.1									255.0	漏水等修繕費の減により前年度を下回った
流動比率（％）	↗	557.1	652.9	517.8									450.0	未払金の増などにより比率は下降した
自己資本構成比率（％）	↗	88.4	89.4	88.5									85.0	災害復旧費増による純損失計上などにより比率は下降した
技術職員率（％）	↗	50.0	36.4	36.4									50.0	不足の状態が続いており技術継承に課題がある
資格取得者（人）	↗	3	3	3									3	職員の更新代謝に課題がある

